

「西尾市方式」のPFI事業については、行政と地域住民の皆様との合意形成が不十分であり、契約前から問題意識を持っていました。市長就任後の現在もその考え方に変わりはありません。

「凍結（中断）」と「見直し」を掲げて就任以降、工事の中止（中断）を通知するとともに、地域住民の皆様の意見を反映させ、今後の事業の望ましいあり方をまとめた「西尾市方式PFI事業 検証報告書・見直し方針」を平成30年3月に公表しました。以後、この見直し方針に基づいた事業の実施を求め、契約相手であるエリアプラン西尾（以下「SPC」）と協議を続けています。

これまでの見直し協議によって、きら市民交流センターの支所棟については、支所機能部分は2021年の1月、生涯学習機能（≒公民館機能）部分は新年度早々のオープンに向けて準備を進めています。

また、きら市民交流センターのアリーナ棟や多機能型市営住宅をはじめとする見直し対象事業については、双方で合意できるよう民事調停の場において協議を続けており、一色町体育館や寺津小中学校の改修をはじめとする見直し対象外となった事業（※表）については、再開に向けて合意することができました。

市とSPCの間で意見の隔たりはありますが、「善と悪」、「敵と味方」のような対立構造で物事をとらえても、良い結論が得られるとは考えていません。契約を締結しているという事実を踏まえ、誠実な姿勢で双方が歩み寄りながら、一つひとつの課題に決着を付け、見直しを進めていく必要があると考えています。

一刻も早く解決できるよう引き続き努力するとともに、「広報にしお」や記者会見等を通じて進捗状況も随時報告してまいりますので、一部の誹謗中傷やデマに惑わされることなく、ご理解いただきますようお願いいたします。

事業再開について合意した主な改修施設

	一色町体育館	寺津小中学校	幡豆歴史民俗資料館	資料館（歴史公園内）
設計着手予定日	令和2年 7月30日	令和2年 7月30日	令和2年 10月1日	令和2年 10月1日
工事着手予定日	令和3年 4月12日	令和3年 4月1日	令和3年 4月12日	令和3年 4月12日
引渡予定日	令和4年 3月31日	令和4年 3月31日	令和3年 9月30日	令和3年 9月30日



まもなくオープンする
きら市民交流センター
の支所棟

西尾市方式 PFI 事業 検証報告書・見直し方針

平成29年10月から西尾市方式PFI事業の検証・見直しを進め、事務手続きの問題点やいただいた意見を参考に市民ニーズの検証を行いました。検証報告書・見直し方針を作成しましたので、ぜひご覧ください。



中村けん通信

2020年 秋冬号



西尾市長
中村けん

ごあいさつ

今年は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、西尾市においても第2波により、第1波の到来時以上に感染者が確認されました（執筆時現在の状況）。社会を維持するために、感染拡大防止と経済活動の両立が求められる中、この困難を乗り越えていくためには、一人ひとりの方のご協力が欠かせません。感染拡大防止の観点から日常生活を見直すとともに、息抜きや楽しみも取り入れながら、正しく恐れて毎日をお過ごしいただきたいと思います。

また、私自身の任期も残り1年を切りました。難問山積の西尾市ではありますが、一つひとつの課題に向き合いながら、夢や希望の持てるワクワクする西尾市の実現に向け、初志を貫いて全力で頑張っております。なお、今号では、主だった新規事業や懸案事項について、少し深掘りして取り上げていますので、ご一読いただければ幸いです。今後ともよろしくお願いたします。



西尾市長 中村けん オフィシャルブログ

「人をつなぎ、未来へつなぐ」

<https://ameblo.jp/ken-nakamura/>



中村けんインスタグラム



アカウント:nishio_shicho

中村けんフェイスブック



アカウント:中村 けん

西尾市公式インスタグラム(にしおじかん)



アカウント:240.jikan

西尾市公式フェイスブック



アカウント:広報にしお



中村けん後援会にご入会いただける方は、郵送またはメールで【氏名・年齢・住所・電話番号】をお知らせください。

【発行元】中村けん後援会 住所：西尾市高落町場外 51-1 メールアドレス：kenken_nkmr@yahoo.co.jp

お願い コロナ禍における日常生活について

第2波到来以降の感染者の状況を見ると、家族間での感染を除けば、20歳代の方が圧倒的に多く、また、感染経路を把握できない場合が増え、市中感染の拡大が懸念されています。新型コロナウイルスの感染は、いつ、どこで、誰の身に降りかかってくるか分かりません。自分自身の身を守るだけでなく、大切なご家族やご友人のためにも、各自でできる感染防止策の徹底が何より重要になります。こまめな手洗いやマスクの着用などをしていただくとともに、下記事項についても特段のご注意をお願いいたします。



- 特に20代、30代の若い年代の方は、自覚を持った行動をお願いします。
- 感染が拡大している地域への移動に際しては、適切な行動をお願いします。
- いわゆる「三密（密閉・密集・密接）」が生じ、大声での会話等で飛沫が飛び交うような場の利用は避けてください。
- 「感染しない、感染させない」を徹底してください。特に、重症化しやすい高齢者、妊婦、基礎疾患のある方に配慮するとともに、これらの方も感染リスクの高い施設の利用を避けてください。
- 厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」は、新型コロナウイルスの感染者と接触した可能性について、通知を受けることができる仕組みになっています。ぜひ携帯電話にダウンロードしてご活用いただき、検査の受診など、保健所の早期サポートにつなげてください。
- すべての施設で、国や県の感染拡大予防ガイドラインや感染防止対策リストを遵守し、感染防止対策の徹底を強くお願いします。



西尾市の新型コロナウイルス感染症対策

厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」のインストール方法

・App Store または Google Play で「接触確認アプリ」で検索してください。



App Store



Google Play



ニュース LINE を活用して市政情報をお届け

8月1日より、LINEを活用して市政情報をお届けする取り組み（西尾市LINE公式アカウント）を始めました。LINEは、国内で8,000万人を超える利用者がいて、他のSNSに比べて圧倒的に多く、また幅広い年代で利用されています。

そして、LINE公式アカウントは、イベント情報、子育てに関する情報、健康に関する情報など、受け取りたい情報や受け取りたくない情報を利用者の方が自分で設定できるのが大きな特徴です。もちろん、災害情報などの緊急情報は、設定に関わらず登録者全員にお届けします。

LINE上で「友だち追加」することで、誰でも簡単にご利用できますので、市政に関する情報収集にぜひご活用ください。



西尾市LINE公式アカウント

友だち追加で市政情報GET！！

友だちを追加する方法

方法①

ホーム画面の検索欄に「西尾市」と入力。公式アカウントのタブから、友だち追加

方法②

友だち検索で「@nishiocity」を検索して、友だち追加

方法③

QRコード読み取り機能を起動して、コードを読み取り、友だち追加

ニュース 児童・生徒1人に1台、タブレット端末を整備

「GIGAスクール構想」という言葉を聞いたことはありますか？簡単に言えば、ICT（情報通信技術）を活用することで、子どもたち一人ひとりの個性に合った創造性を育む教育を実現させる」という考えで、西尾市でも積極的に取り組んでいます。

学校は、新しい時代を担う子どもたちの可能性を大きく広げ、次の時代を切り開く力を育む場であってほしいと私自身は常々思っていますが、この構想が実現すれば、これからの学習活動は大きく発展します。

そして、この構想を実現するため、具体的には、学校のICT（情報通信技術）環境を整備することが必要となります。西尾市では今年度末までに、高速大容量のネットワークと、児童・生徒1人に1台のタブレット端末（iPad）を整備する予定です。

また、ハードを整備するだけでなく、ソフト（運用）面の充実も重要課題になります。自主学習や意見交換、グループ発表など、様々な場面でタブレット端末の活用が期待できますので、この度策定した「学校教育情報化推進計画」に従い、今まで以上に「分かる授業」や「学びの意欲を引き出す授業」の実現に向けて取り組んでまいります。

